

0950-2487  
平成23年2月28日

各大学(短期大学)長  
各専修学校(専門課程)長 殿

宮崎県教育庁財務福利課長

平成23年度宮崎県育英資金奨学生の募集について(依頼)

宮崎県では、平成23年度宮崎県育英資金奨学生を別添募集要項のとおり募集します。

つきましては、下記事項と「推薦・審査・マニュアルについて」を参照の上、申請者の関係書類を取りまとめるうえ、提出いただきますようお願いいたします。

なお、例年よりも提出期限が早くなっておりますが、提出期限については厳守していただきますようお願いいたします。

記

1 書類提出期限  
平成23年5月6日(金)必着

2 提出書類  
①大学等奨学生在学採用選考経過報告書  
②育英資金貸与申請書  
③育英資金貸与申請願(本人記入用)  
④推薦調書(大学・専修学校作成分)  
⑤本籍の記載がある住民票(世帯全員分)  
⑥収入等に関する証明書類(世帯内の納税義務者全員分)  
※提出書類は不備のないよう指導・点検してください。

3 採用決定時期  
7月下旬の予定

4 今回送付書類  
①推薦・審査・マニュアルについて (1部)  
②大学等奨学生在学採用選考経過報告書 (1部)  
③募集要項・申請書・申請願(本人記入用) (1部)  
④推薦調書 (1部)  
※送付書類に不足が生じた場合は、複写して利用していただくか、県庁ホームページからダウンロードしてください。

(ホームページ) 宮崎県庁 → 教育・文化 → 県育英資金貸与事業

また、募集要項等については電子データで送償することもできますので、必要な場合は御連絡ください。

5 その他

宮崎県育英資金と独立行政法人日本学生支援機構の奨学金との併願はできませんが、重複借受はできません。

6 提出先・問い合わせ先

〒880-8502

宮崎市橘通東1-9-10

宮崎県教育庁財務福利課 修学支援担当

電話：0985-32-4472

※ この宮崎県育英資金の募集に伴い収集した個人情報、本育英資金事務のためには使用し、それ以外の目的に使用することはありません。



事 務 連 絡  
平成23年2月28日

各大学（短期大学）  
各専修学校（専門課程）

奨学金担当者 様

宮崎県財務福利課修学支援担当

平成23年度宮崎県育英資金奨学生募集について（お願い）

宮崎県育英資金事業に関しては、日頃よりご協力いただきありがとうございます。

平成23年度の育英資金奨学生の募集は、別紙文書のとおりですので学生への案内をよろしく申し上げます。

宮崎県育英資金は、平成17年度からの奨学金貸与業務の移管に伴い、高校生への貸与を中心に行っています。

**奨学金の貸与生は、予算の範囲内で採用しますが、大学生等への貸与財源となる予算の縮小に伴い、基準内でも多くの不採用者を出すことが予想されます。**

大学生及び専修学校（専門課程）の奨学金については、日本学生支援機構が予算規模を拡大しながら実施しており、さらに各種団体が実施するものなども含めて様々な種類があると存じます。

当育英資金の申請を希望する学生に対しては、他の奨学金制度も検討したうえで、必ず複数の制度へ併せて申込みをするようご指導願います。

平成 年 月 日

宮崎県教育委員会 殿

学 校 名  
学校長氏名

職印

平成23年度大学等奨学生在学採用選考経過報告書

1 選考状況

A 学校への 出願者数	B 校内選考で不適格等の判定により除外した人数			C 推薦人数 A-B
	世帯の収入が 基準外の者	学校長が推薦 できない者	計	
人	人	人	人	人

2 推薦名簿（学習成績欄は5段階評定の評定平均値を記入してください）

整理 番号	学年	氏 名	学習 成績	整理 番号	学年	氏 名	学習 成績
1				9			
2				10			
3				11			
4				12			
5				13			
6				14			
7				15			
8				16			



# 平成23年度 宮崎県育英資金 在学採用募集要項

## 〔大学・短期大学・専修学校（専門課程）奨学生〕

宮崎県育英資金は、将来有能な人材を育成するため、向学心に富み、優れた素質を有しながら経済的理由により修学が困難な学生又は生徒に対して、奨学金を貸与する制度です。

この奨学金は貸与ですので、大学等を卒業後に必ず返還していただきます。

奨学金を申し込む皆様は、この募集要項を読んでいただき、ご家族の方とよく相談のうえ申請してください。

### 1 申込者の資格

次の3つの条件を全て満たし、大学等が推薦する方とします。

- a 本人の生計を主として維持する方が宮崎県内に居住していること。
- b 本人が大学（短期大学を含む。）又は、専修学校専門課程に在学していること。
- c 向学心に富み優れた素質を有しながら、経済的理由により修学が困難であること。

※大学院、通信制の大学は除きます。

※過去、「大学・短期大学・専修学校専門課程」いずれかの在学期間内に、宮崎県育英資金の貸与を受けた方は申込み資格はありません。

### 2 貸与月額

(円)

国公立大学（短大含む） 国公立専修学校専門課程		私立大学（短大を除く）		私立短期大学 私立専修学校専門課程	
自宅	自宅外	自宅	自宅外	自宅	自宅外
44,000	50,000	53,000	63,000	52,000	59,000

※ 口蹄疫の影響による申請の場合は、別途申請により平成24年3月分までの貸与について月額1万円を加算することができます。（申請方法については学校にお問い合わせください。）

3 募集時期 3月下旬～4月下旬

4 採用予定人数 100名程度

### 5 貸与期間

平成23年4月から、在学する学校の正規の修業年限の範囲内。

### 6 申込の手続

(1) 宮崎県育英資金に関する手続きは、申請から貸与期間が終了するまで、すべて学校を通して行います。

#### (2) 申込に必要な書類

- ア 育英資金貸与申請書
- イ 育英資金貸与申請願（本人記入用）
- ウ 本籍地の記載がある住民票（世帯全員分）
- エ 収入等に関する証明書類（世帯内の納税義務者全員分）
- オ 推薦調書（在学する大学等が作成）

申請者が作成  
又は準備する  
書類

◆上記ア、ウ及びエについては次のページの注意事項を御覧ください。

## 注意事項

- ◆ 本人の兄弟姉妹が既に勤めている場合は、同居・別居に関わらず別世帯とみなしますので、ア育英資金貸与申請書への記入やウ本籍地の記載のある住民票及びエ収入等に関する証明書類の提出は必要ありません。
- ◆ エの証明書類は、具体的には次の収入の内容に応じて、次の①から③の書類を提出します。(全て、コピー可です。)  
なお、申請時に市町村で発行される所得証明書は、平成21年分の状況となっていますので、必ず次に示す書類のいずれかを提出してください。
  - ①給与収入の場合
    - (1)平成22年分の給与所得の源泉徴収票
    - (2)平成22年分の確定申告書(又は平成23年度分市町村県民税申告書)
    - (3)上記(1)から(2)のいずれもない場合は、直近3ヶ月の給与明細
  - ②年金収入の場合
    - (1)平成22年分の公的年金等の源泉徴収票
    - (2)平成22年分の確定申告書(又は平成23年度分市町村県民税申告書)
    - (3)上記(1)から(2)のいずれもない場合は、直近の年金振込通知書又は年金証書
  - ③事業等収入(自営業、農業、不動産等)の場合
    - (1)平成22年分の確定申告書(又は平成23年度分市町村県民税申告書)
  - ④現在失業中の場合
    - (1)離職証明書及び雇用保険受給資格者証
- ◆ 無職の方(現在失業中で失業保険等の給付を受けている人を除く。)についてはエの証明書類の提出は必要ありません。  
(ウの本籍地の記載がある住民票は提出してください。)

### (3) 提出期限

申請書は学校の指示に従い、各学校の期限までに提出してください。  
期限を過ぎると受け付けられませんので遅れないように注意してください。

### (4) 個人情報について

この宮崎県育英資金の募集に伴い収集した個人情報は、本育英資金事務のためのみ使用し、それ以外の目的に使用することはありません。

## 6 選考方法・採否決定の時期

- ・家計状況・成績等を参考に判定の上選考します。
- ・採用・不採用の決定通知は、平成23年7月頃(予定)に学校を通じて送付します。
- ・採用決定通知後、「借用書」(※借用書については次の7を御覧ください。)を提出し、正式に貸与を受けることとなります。(送金は平成23年8月中予定)
- ・申請者が多い場合は、基準を満たしていても採用候補者とならないことがあります。

## 7 「借用書」について

借用書提出時（貸与決定時、平成23年7月頃）に連帯保証人が2名必要です。

- ① 第一連帯保証人は、父又は母（それに代わる方を含む）。  
（貸与決定時に、「印鑑登録証明書」の提出が必要です。）
- ② 第二連帯保証人は、父又は母とは別に独立して生計を営み、債務を保証する能力がある方。  
（貸与決定時に、「住民票・印鑑登録証明書・所得証明書」の提出が必要です。）

※ 「自己破産をした人」、「連帯保証人としての責任と保証債務を理解していない人」は、連帯保証人となることはできません。

※ 貸与申請時に同一生計として申請している方（例えば同一生計として申請した祖父母の方）は、第二連帯保証人になることはできません。

## 8 貸与方法

初年度に限り、第1回目は8月（4月～9月分）に送金し（予定）、その後は、3ヶ月後の10月、1月に送金します。  
翌年からは、4月・7月・10月・1月の年4回に分けて振り込みます。

## 9 育英資金の返還と利息

貸与終了後（卒業等）6か月経過後から返還が始まり、貸与を受けた期間の4倍の期間以内（20年を限度）に貸与金額のすべてを返還しなければなりません。

貸与中は無利息ですが、返還開始後、納入期限までに返還を行わなかった時は、年7.6%の割合で延滞利息を支払わなければなりません。

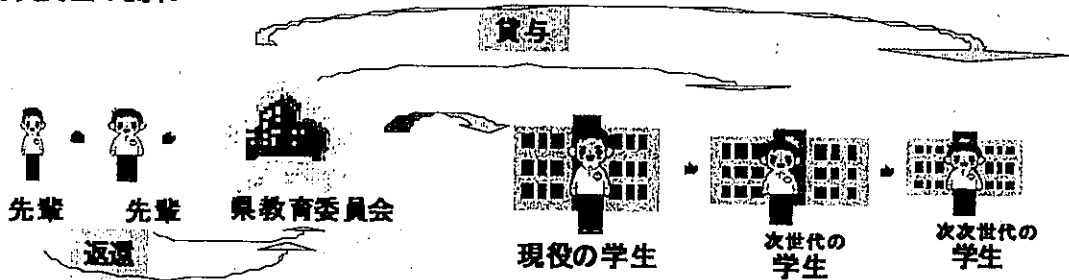
## 申込みにあたっての留意点

育英資金は貸与です。

この返還金は、直ちに後輩達への資金となります。

貸与終了後は、規程に従って必ず返還しなければなりません。

### 育英資金の流れ



※ 一人ひとりが奨学生としての責任を果たすことにより、はじめて成り立っていくこの制度の仕組みをよく理解した上で申請を行ってください。

※ 宮崎県育英資金は、限られた予算の範囲内で実施しているため貸与人数が非常に少なくなっています。

申請をする場合は、日本学生支援機構など他の奨学金をよく検討した上で、必ず併せて申請するようにしてください。

○ 貸与と返還の例

\* 国公立大学4年間自宅通学の場合

貸与月額	44,000円
貸与総額	2,112,000円
返還期間	16年間
年間返還額 (1か月あたり)	132,000円 (11,000円)

\* 国公立大学4年間自宅外通学の場合

貸与月額	50,000円
貸与総額	2,400,000円
返還期間	16年間
年間返還額 (1か月あたり)	150,000円 (12,500円)

\* 私立大学4年間自宅外通学の場合

貸与月額	63,000円
貸与総額	3,024,000円
返還期間	16年間
年間返還額 (1か月あたり)	189,000円 (15,750円)

\* 私立専修学校2年間自宅外通学の場合

貸与月額	59,000円
貸与総額	1,416,000円
返還期間	8年間
年間返還額 (1か月あたり)	177,000円 (14,750円)



育英資金貸与申請書の記入例 (次のページに記入上の注意を記載)

※記入する箇所はすべて記入してください

別記 様式第1号 (第3条関係)

育英資金の種類	※ <input checked="" type="radio"/> 一般 <input type="radio"/> へき地	区分	大学 自宅外
---------	---	----	--------

育英資金貸与申請書

宮崎県教育委員会 殿

平成 23 年 〇 月 〇 日

宮崎県育英資金の貸与を受けたいので、宮崎県育英資金貸与条例施行規則第3条により申請します。

学校名	※ 国公立 <input type="radio"/> 私立 <input checked="" type="radio"/>	※ <input checked="" type="radio"/> 全日制 <input type="radio"/> 定時制	学部	学科	学年	修業年限
宮崎橋大学			法学部	法律学科	1	4
ふりがな	みやざき さくら	※ 男 <input type="radio"/> 女 <input checked="" type="radio"/>	(住所) 〒 880 - 〇〇〇〇			
本人氏名	宮崎 桜	印	宮崎市〇〇町1丁目1番地			
生年月日	平成 〇〇年 5 月 1 日	宮崎	△□アパートA棟1号室			
保証人 (保護者等)	宮崎 太郎	印	(住所) 〒 882 - 〇〇〇〇			
		宮崎	延岡市〇〇町1丁目1番地			
			電話 0985-〇〇-〇〇〇〇			
			電話 0982-〇〇-〇〇〇〇			

申請理由

※本人と保証人の印鑑は違うものを押印してください

※必ず本人又は保証人が記入してください。

※離職・就職については、時期や今後の状況を詳しく記入してください。

緊急申請のみ記入 I. 事由の生じた年月 ( 年 月 )

就学者以外の家族	氏名	続柄	年齢	※同居・別居の別	所得の種類	収入・売上金額 万円		所得金額 万円
	宮崎 太郎	父	45	同・別	給与	500	①	
宮崎 花子	母	43	(同)・別	事業(営業)	120	②		
宮崎 花美	祖母	68	(同)・別	年金	70	③		
			同・別			④		
			同・別			⑤		
合計所得金額 ①~⑤の計						⑥		
就学者	氏名	続柄	年齢	※設置者	在学学校名	※通学別		控除額 万円
	宮崎 一郎	弟	17	国公・(私立)	〇〇高等学校	自宅	自宅外	⑦
	宮崎 二郎	弟	14	(国公)・私立	〇〇中学校	自宅	自宅外	⑧
				国公・私立		自宅	自宅外	⑨
				国公・私立		自宅	自宅外	⑩

差し引く金額	ア 本人の就学者控除	⑪	
	イ 母子・父子世帯	⑫	
	ウ 障がいのある人がいる世帯	⑬	
	エ 主たる生計維持者が別居している世帯	⑭	
	オ 長期に療養を必要とする人のいる世帯	⑮	
	カ 火災・風水害または盗難などの被害を受けた世帯	⑯	
	⑦から⑯の控除額合計		⑰

学校確認欄	⑥-⑰ 所得金額	⑱	
県教委認定欄	認定所得金額	⑳	

※印のところは、該当するものを○でかこむこと。

## 育英資金貸与申請書記入上の注意

(大学等)

育英資金貸与申請書は、下記の注意点と記入例を参考にして、正確に記入してください。

なお、申請者が記入する欄は、太線（—）で囲んでいる部分です。

※欄	該当するものを○で囲む。
区分の欄	大学在学生の場合は「大学」、短期大学在学生の場合は「短大」、専修学校生は「専修専門」と記入する。その後に「自宅」又は「自宅外」の通学形態を記入する。 (注意:「自宅外通学」で、自宅の月額を希望する場合は、「自宅」と記入する)
学部・学科	学部名又は、学科名を記入。該当がない場合は記入しない。
学年・修業年限	学年は申請時の学年、修業年限には在学する学校の修業年限を記入する。
氏名・生年月日	ふりがなは正確に、生年月日は和暦で記入し、押印する。
保証人(保護者等)	保護者(父母又はそれに代わる人)の氏名を記入し、押印する。
本人・保証人の住所	* アパート等については、棟・部屋番号まで記入すること。(同居の場合は「同上」) * 保護者が単身赴任等で別居している場合は、家族の住所を記入する。 * 電話番号は必ず記入すること。
申請理由	* 家庭状況などを具体的に記入すること。(緊急申請の欄は記入しない) * 本人及び本人と同世帯の家族が、障がいのある方、長期療養者である場合、又は、火災、風水害、盗難などの被害を受けた場合は、その旨を記入するとともに、その事実を証明するものを添付すること。
同一生計の家族	* 「就学者以外の家族」と「就学者」に分けて記入する。(この欄に本人は記入しない) * 生計を一にしない祖父母、既に勤めている同居の兄弟姉妹は記入しない。 * 同居、別居欄は、保証人(保護者等)の居住時との関係で該当箇所を○で囲む。 保証人が一時的に別居している時は、他の家族が生活の拠点としている居住地との関係で記入する。
所得の種類	* 所得の種類欄は「給与」、「年金等」、「事業(営業等)」、「事業(農業)」、「不動産」、「利子」、「配当」、「その他」の区分で該当するものを記入する。 なお、収入がない場合は「無職」と記入すること。 ※「給与」とは、給料・賃金・役員報酬・賞与等の収入のこと。 ※「事業(営業等)」とは、自営業・商工業・漁業・保険外交員・税理士等によって得ている収入のこと。 ※「事業(農業)」とは、農業によって得ている収入のこと。 ※「不動産」とは、土地や建物等の貸付による収入のこと ※「その他」とは失業給付金等の収入のこと。
収入・売上金額	* 収入・売上金額欄は、申請年の前年分の収入金額を記入する。 ○給与・年金収入者 ~ 源泉徴収票の支払金額 ○給与・年金収入以外 ~ 確定申告書の収入金額又は売上金額 ○同一人で2種類以上の所得があるときは、上下に区分して記入する。 (いずれも給与・年金収入の場合は、合計した金額を記入すること) ○前年の途中で就職・転職した場合は、申請時現在の月収などを参考にして1年間分を推算して記入する。 * 収入がない者については0と記入する。 * 端数の処理については、1万円未満切捨とする。(例 1,235,567円→123万円)

別添

「育英資金貸与申請願」(本人記入用)

学 校 名 宮崎橘大学

学 年 1年

氏 名 宮崎 桜

宮崎県育英資金の申請にあたり、あなたが考えていることを記入してください。

1. 学校生活について、どのような計画や目標を持っていますか。

(学習について)

※学校で学びたいこと

※特に力を入れていきたいこと、取りたい資格 など

(クラブ活動(部活動)や学校以外での活動について)

※クラブ活動(部活動)での目標

※地域で参加している活動 など

2. 将来の設計について記入してください。  
(現時点で希望している進路や目標について)

※卒業後に進みたい進路

※将来やりたいこと、職業 など

※申請書と一緒に学校へ提出してください。

育英資金の種類		※一般・へき地		区分				
<b>育英資金貸与申請書</b>								
宮崎県教育委員会 殿			平成 年 月 日					
宮崎県育英資金の貸与を受けたいので、宮崎県育英資金貸与条例施行規則第3条により申請します。								
学校名		※国公立 私立	※全日制 定・通	学部	学科	学年	修業年限	
ふりがな 本人氏名		印	※男 女	(住所) 〒		電話		
生年月日 平成 年 月 日								
保証人 (保護者等)		印		(住所) 〒		電話		
申請理由								
	緊急申請のみ記入 1. 事由の生じた年月 ( 年 月 )							
同一生計の家族	就学者以外 の家族	氏名	続柄	年齢	※同居・別居の別	所得の種類	収入・売上金額 万円	所得金額 万円
					同・別			①
					同・別			②
					同・別			③
					同・別			④
	合計所得金額 ①～⑤の計							⑥
	就学者	氏名	続柄	年齢	※設置者	在学学校名	※通学別	控除額 万円
					国公・私立		自宅・自宅外	⑦
					国公・私立		自宅・自宅外	⑧
					国公・私立		自宅・自宅外	⑨
				国公・私立		自宅・自宅外	⑩	
差引く金額	ア 本人の就学者控除							⑪
	イ 母子・父子世帯							⑫
	ウ 障がいのある人がいる世帯							⑬
	エ 主たる生計維持者が別居している世帯							⑭
	オ 長期に療養を必要とする人のいる世帯							⑮
	カ 火災・風水害または盗難などの被害を受けた世帯							⑯
	⑦から⑯の控除額合計							⑰
学校確認欄	⑥-⑰ 所得金額						⑱	
	世帯人員 ( ) 人						収入基準額	⑲
県教委認定欄	認定所得金額						⑳	

※印のところは、該当するものを○でかこむこと。

別添

「育英資金貸与申請願」(本人記入用)

学 校 名

学 年

氏 名

宮崎県育英資金の申請にあたり、あなたが考えていることを記入してください。

1. 学校生活について、どのような計画や目標を持っていますか。

〔学習について〕

-----  
-----  
-----  
-----

〔クラブ活動(部活動)や学校以外での活動について〕  
(クラブ等名: )

-----  
-----  
-----  
-----

2. 将来の設計について記入してください。  
(現時点で希望している進路や目標について)

-----  
-----  
-----  
-----

※申請書と一緒に学校へ提出してください。